

2022.11.26 講演『科学する詩人たちの旅 ゲーテの「イタリア紀行」を手掛かりに』石原 あえか 東京大学大学院総合文化研究科教授

対談『風土に宿るカタチ』鞍田 崇 明治大学大学院理工学研究科准教授 / 須田 悦弘 多摩美術大学彫刻学科客員教授、木彫アーティスト

基調講演『古典元素の芸術 —— 倫理と美学の問題』アレクサンドル・ポノマリョフ ウクライナ出身ロシア人、アーティスト、南極ビエンナーレ・プロデューサー

講演『アートと越境 —— 日本・ロシア・東欧・南極』鴻野 わか菜 早稲田大学教育総合科学術院教育学部教授

基調講演『風土から自然学へ：自然科学と芸術の間で学ぶ新しい環境学』山極 壽一 日本学術会議連携会員(第24期会長)、人間文化研究機構総合地球環境学研究所所長

2022.11.27 講演『気候変動の時代における芸術と環境美学』伊東 多佳子 富山大学学術研究部芸術文化学系准教授

オンライン講演『ユーラシア動物闘争文と生命循環：生きとしいけるものの造形と風土』鶴岡 真弓 多摩美術大学美術館館長、芸術人類学研究所所長、ケルト芸術文化研究家

基調講演『サイトスペシフィック・アート — 美術は土地に根差す —』北川 フラム アートフロントギャラリー代表、「大地の芸術祭」瀬戸内芸術祭」総合ディレクター

対談『芸と老い』高橋 睦郎 詩人、日本芸術院会員 / 村上 湛 明星大学人文学部日本文化学科教授、演劇評論家

講演『風土としての「筆墨」と「書画」』島尾 新 学習院大学文学部哲学科教授

オンライン基調講演『芸術としての風土』オギュスタン・ベルク フランス国立社会科学高等研究院退職教授

【主催】日本学術会議哲学委員会芸術と文化環境分科会 【共催】人間文化研究機構総合地球環境学研究所
【後援】京都大学文学研究科日本哲学史専修

令和4年(2022年) 11月26日(土)・27日(日)
京都大学国際科学イノベーション棟
シンポジウムホール／オンライン配信 (ZOOM)

公開シンポジウム

芸術としての風土

参加無料
要申し込み



ご来場、オンラインでのご視聴のいずれの場合も、以下のURLから事前のお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/5xS7fHocC1FjiYQC6>

定員：会場 200名 / オンライン 200名(いずれも先着順)

お問い合わせ先
geijyutsubunkakankyo25@gmail.com